

埼玉県景気動向指数

2018(平成30)年6月分の概要

平成30年8月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 6月のC Iは、先行指数：99.9、一致指数：127.1、遅行指数：121.7となった。
(平成22年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.5ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、2.64ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.15ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.0ポイント下降し、2か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は、0.83ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.17ポイント上昇し、3か月連続の上昇となった。
- 遅行指数は、前月と比較して2.4ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は、0.10ポイント下降し、2か月ぶりの下降、7か月後方移動平均は、0.30ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	0.89	C6: 県建築着工床面積(非居住用)	-0.98
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.48	C3: 県投資財出荷指数	-0.80
C7: 県百貨店・スーパー販売額	0.46	C1: 県生産指数(製造工業)	-0.43
		C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	-0.34
		C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.20
		C8: 県生産財出荷指数	-0.15

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

